



2020年12月10日

各位

会社名 株式会社三井ハイテック
代表者名 代表取締役社長 三井 康誠
(コード番号 6966 東証第1部・福証)
問合せ先 常務取締役管理本部長 三井 宏蔵
(TEL 093-614-1111)

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年6月9日に公表した2021年1月期通期連結業績予想及び2020年3月13日に公表した2021年1月期配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2021年1月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年2月1日～2021年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想 (B)	95,000	2,600	2,700	1,900	51.98
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	86,970	19	153	△624	△16.86

(2) 修正の理由

2021年1月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大及びその収束時期の見通しが不透明であり、業績への影響額を合理的に見積もることが困難であったため、2020年6月9日付で未定としておりました。

新型コロナウイルス感染症の収束時期や市場動向、経済動向などは依然として不透明な状況ではありますが、景気の減速は当初の想定よりも早期に回復しております。直近までの業績では電子部品事業と電機部品事業がけん引し、当第3四半期連結累計期間での売上高は695億1百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は18億8千4百万円（前年同期は営業損失1億4百万円）、経常利益は20億1千4百万円（前年同期は経常損失2千2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億8千1百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億1千7百万円）となったことや、当社グループの主たる供給先である自動車業界及び半導体業界における現時点で想定される今後の見通しを踏まえ、通期の連結業績予想を算定いたしました。

なお、今回公表した通期連結業績予想は、新型コロナウイルス感染の状況が大きく悪化せず、市場環境が急激に変化しないことなどを前提とし、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。

2. 配当予想の修正について

(1) 2021年1月期 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年3月13日発表)	円 銭 —	—	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 6.00
今回修正予想	—	—	—	9.00	12.00
当期実績	—	3.00	—		
(ご参考) 前期実績 (2020年1月期)	—	2.00	—	4.00	6.00

(2) 修正の理由

当社は株主還元を経営の重点課題と認識しており、利益配分については連結配当性向30%を目処に、業績を勘案した配当を行うことを基本方針としております。

2021年1月期期末配当予想につきましては、通期連結業績予想の修正及び配当方針を総合的に勘案した結果、1株当たり9円とすることといたします。これにより、年間配当金は第2四半期末配当3円と合わせて1株当たり12円となります。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上